

スクールバスについて (案)

1. 基本的な考え

- ①勝山高校周辺の交通状況や通学路の状況を考慮して生徒の安全安心な通学環境を整える。
- ②スクールバスの利便性を向上して雨や雪の際の保護者の負担をなくす。

- ①路線バスをスクールバスとして利用する。
- ②朝 (登校) 1 便、夕 (下校) 2 便を運行する。
- ③利用対象者は、家からジオアリーナまで 1.5km 以遠の生徒とする。
- ④停留所は原則として現在のバス停を利用する。
- ⑤バスには、一般の方も乗車する。(高校生も乗車)
- ⑥乗車運賃は無料を想定している。

2. 考えられる 10 ルート (案)

(案 1) *対象となる中高生全員が乗車するバスを整備する。

路線	対象人数	発着時刻	バス
①平泉寺方面	中学生 47 人, 高校生 32 人	1 便: 大矢谷 7:14 発→ジオ 8:00 着 2 便: 大矢谷 7:24 発→ジオ 8:10 着	大型 大型
②猪野瀬方面 1	中学生 43 人, 高校生 28 人	1 便: 猪野口 7:18 発→ジオ 7:35 着 2 便: 猪野口 7:58 発→ジオ 8:15 着	大型 往復
③猪野瀬方面 2	中学生 49 人, 高校生 32 人	1 便: 下高島 7:12 発→ジオ 7:35 着 2 便: 下高島 7:52 発→ジオ 8:15 着	大型 往復
④遅羽方面	中学生 20 人, 高校生 13 人	1 便: 下荒井 7:11 発→ジオ 7:50 着	大型
⑤北谷方面	中学生 10 人, 高校生 6 人	1 便: 小原口 7:18 発→ジオ 7:50 着	中型
⑥野向方面	中学生 30 人, 高校生 20 人	1 便: 薬師 7:06 発→ジオ 7:30 着 2 便: 薬師 7:51 発→ジオ 8:15 着	中型 往復
⑦荒土方面	中学生 29 人, 高校生 19 人	1 便: 新道 7:00 発→ジオ 7:30 着 2 便: 細野口 7:55 発→ジオ 8:15 着	中型 往復
⑧鹿谷方面 1	中学生 29 人, 高校生 19 人	1 便: 矢戸口 7:20 発→ジオ 7:50 着	大型
⑨鹿谷方面 2	中学生 25 人, 高校生 16 人	1 便: 西俣 7:22 発→ジオ 7:50 着	大型
⑩北郷方面	中学生 43 人, 高校生 29 人	1 便: 坂東島 7:33 発→ジオ 8:00 着 2 便: 坂東島 7:43 発→ジオ 8:10 着	大型 中型

中学生は R9 年度の生徒数、高校生は R6~R8 年度の中学生の 60% が進学すると想定
大型 (53 名~60 名)、中型 (27 名~31 名)

(まとめ)

- ・ ①平泉寺方面、⑩北郷方面は大型が 2 台必要
- ・ ②猪野瀬方面 1、③猪野瀬方面 2、⑥野向方面、⑦荒土方面は往復
- ・ 運転手 12 名 + α 、バス 12 台が必要 (大型 8 台、中型 4 台)

(現在の朝の運行台数)

- ・ バス 10 台 (大型 1 台、中型 3 台、ワゴン 6 台 (13 人乗 2 台、9 人乗 4 台))

(案2) *対象中学生の90%及び対象高校生の40%が乗車するバスを整備する。

※ () 内は現在の中高校生の意識調査内訳

路線	対象人数	発着時刻	バス
①平泉寺方面	中学生42人, 高校生13人 (中学19人, 高校4人)	1便: 大矢谷 7:29 発→ジオ 8:15 着	大型
②猪野瀬方面1	中学生39人, 高校生11人 (中学21人, 高校5人)	1便: 猪野口 7:33 発→ジオ 7:50 着	大型
③猪野瀬方面2	中学生44人, 高校生13人 (中学37人, 高校4人)	1便: 下高島 7:27 発→ジオ 7:50 着	大型
④遅羽方面	中学生18人, 高校生5人 (中学6人, 高校3人)	1便: 下荒井 7:26 発→ジオ 8:05 着	中型
⑤北谷方面	中学生9人, 高校生2人 (中学2人, 高校2人)	1便: 小原口 7:33 発→ジオ 8:05 着	ミニ
⑥野向方面	中学生27人, 高校生8人 (中学14人, 高校3人)	1便: 薬師 7:26 発→ジオ 7:50 着	大型
⑦荒土方面	中学生26人, 高校生8人 (中学13人, 高校4人)	1便: 新道 7:20 発→ジオ 7:50 着	大型
⑧鹿谷方面1	中学生26人, 高校生8人 (中学19人, 高校5人)	1便: 矢戸口 7:40 発→ジオ 8:10 着	大型
⑨鹿谷方面2	中学生23人, 高校生6人 (中学9人, 高校3人)	1便: 西俣 7:47 発→ジオ 8:15 着	中型
⑩北郷方面	中学生39人, 高校生12人 (中学16人, 高校13人)	1便: 坂東島 7:43 発→ジオ 8:10 着	大型

中学生はR9年度の生徒数、高校生はR6～R8年度の中学生の60%が進学すると想定
大型(53名～60名)、中型(27名～31名)、ミニバス(13名以内)

(まとめ)

- ・運転手 $10 + \alpha$ 名、バス 10 台が必要 (大型 7 台、中型 2 台、ミニバス 1 台)

3. 課題

- ・乗車人数の見込み
- ・運転手、バスの台数の確保
- ・登校時刻の差

等